

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス葛西教室		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 16日		～ 令和7年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	52	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 16日		～ 令和7年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもや保護者のニーズに合わせて、支援方法を変え、トレーニングを行っていること	計画の更新前には、保護者の方に聞き取りシートの記入や面談を実施している。要望や困り事、目標に合わせてトレーニング方法や内容、提示の仕方など支援方法を検討している。また、子どもの話に耳を傾け、困り事や上手くいかないことなど聞き取りをしている。	面談や送迎時など直接お話しする機会を増やし、子どもの支援だけでなく、保護者のケアも行っていく。
2	職員間でミーティングを密に行い、情報共有の機会を設けていること	当日利用する子どもたちの最近の様子や新たな取り組みなどを共有する。その中で支援方法や環境設定など話し合っている。また、その他職員が個々で抱えている悩み事や疑問を全員に共有することでよりよい支援に結びついている。	毎日のミーティングに加えて、特に更新前は日ごろの支援の振り返りや目標設定を全員で話し合う。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流や保護者間の交流の場が不足していること	障害についてや通所していることを周囲に知られたくない保護者の方もおり、保護者間の交流の機会を設けることは現状難しい。また、地域交流についても活動時間などを考えると近隣の施設の利用や子どもたちとの交流ができていない。	地域や他事業所の活動情報を得て、参加できそうな催し物があれば参加を検討する。
2	日常的な活動以外の周知(避難訓練や研修について)	避難訓練の実施の有無や防犯・感染症対策について周知できていないことが分かり、連絡帳や通信、送迎時の申し送りの際に活動内容を詳しく伝える必要がある。	連絡帳や通信、送迎時に避難訓練を行ったことを伝える。防犯や感染症対策については、マニュアルがあることや職員間で予防と緊急時の対応について研修を行っていることを伝える。
3			